

STOXX 指数ガイドブック

NOVEMBER 2018

STOXX 指数ガイドブック



STOXX 指数ガイドブック

目次

1. STOXX 指数ガイドブック及び STOXX INDEX GUIDES の紹介	3
2. 一般原則	4
2.1. 指数の定義	4
2.2. メソドロジー・レビューに関する方針	4
3. STOXX 指数構築方法（日本語一部抜粋）	5
3.1. 株式ユニバースの定義	5
3.2. 国・地域の分類	5
3.3. インデックス・レビュー（見直し）	7
3.4. バッファ	7
3.5. 流動性	7
3.6. 為替レート	7
3.7. 業種分類	7
3.8. コーポレート・アクション	8
3.9. 浮動株ファクター	8
3.10. 浮動株時価総額	8
3.11. ウェイト	8
4. ISTOXX FACTSET AUTOMATION & ROBOTICS (TTM) JPY INDEX	9
4.1. 概要	9
5. ISTOXX FACTSET AUTOMATION & ROBOTICS INDEX (USD VERSION)	10
5.1. 概要	10
5.2. インデックス・レビュー	10
5.3. メンテナンス	13

STOXX 指数ガイドブック

1. STOXX 指数ガイドブック及び STOXX Index Guides の紹介

STOXX 指数ガイドブックは、STOXX Index Guidesの内容を一部抜粋した日本語版参考資料です。STOXX Index Guidesには以下のような英文のルールブックがあります。

The STOXX Calculation guide :

STOXX指数の計算、公表、指数計算式、（株式分割や原資・株式併合といった）コーポレート・アクションに伴う調整の概要を掲載しています。

The STOXX Index Methodology guide :

ポートフォリオ型指数の構築と算出、個別銘柄の選定プロセスとウェイトスキームに関する指数ルールを掲載しています。

The iSTOXX guide :

iSTOXX指数の構築と算出、個別銘柄の選定プロセスとウェイトスキームに関する指数ルールを掲載しています。

The STOXX Reference Rates guide :

レファレンスレート指数のルールとメソドロジーを掲載しています。

The STOXX Statistical Calculations guide :

STOXXによって作成されたリポート、ファクトシート、インデックス、プレゼンテーション内で用いられている統計的計算の詳細な定義と計算式を掲載しています。

上記のすべてのルールブックは、弊社ウェブサイト内

<http://www.stoxx.com/indices/rulebooks.html>からダウンロードできます。

STOXX 指数ガイドブック

2. 一般原則

2.1. 指数の定義

STOXX は、株価指数、ベンチマーク指数、個別のテーマに関連したインデックスなどを総称して「指数」と定義しています。

2.2. メソドロジー・レビューに関する方針

STOXX は、指数メソドロジーの信頼性を確保するために、指数計算ルールが正しく使用されているか継続的に管理・監督しています。STOXX はさらに、投資業界での経済、政治などの状況変化を反映するため、メソドロジーを定期的に、そして臨時でも見直しています。メソドロジーガイドが変更された場合、通常のコミュニケーション手段を用いて、お客様や報道機関に通知いたします。メソドロジーの解釈は、ルールブックのなかで随時更新します。

STOXX 指数ガイドブック

3. STOXX 指数構築方法（日本語一部抜粋）

指数構築の詳細につきましては、弊社ウェブサイト（www.stoxx.com）の英文メソドロジーをご参照ください。

3.1. 株式ユニバースの定義

STOXXの株式市場ユニバースは、現在65カ国、66取引所の上場株式をカバーしています。詳細につきましては、以下の表をご覧ください。

グローバル、地域、業界、スタイル、テーマ、その他のすべてのSTOXX指数は、それぞれ対応する Total Market Indexを指数構築のユニバースとして使用しています。

3.2. 国・地域の分類

各国（先進国もしくは新興国）の分類は、次の6つの条件から定義されます。

- マクロ経済情報
- 時価総額
- 流動性
- 通貨交換性（オンショア及びオフショア市場）
- 資本金に対する制限
- 金融&市場規制、政界の安定性及び贈収賄対策のガバナンス

STOXX 指数ガイドブック

STOXX インデックスの構成国分類

STOXX Global 3000 (65 各国)			
	STOXX Developed Markets (25 各国)	STOXX Emerging Markets (21 各国)	Others (19 各国)
アメリカ地域	米国 カナダ	ブラジル チリ コロンビア メキシコ	アルゼンチン ペルー
欧州、中東、 アフリカ地域	オーストリア ベルギー デンマーク フィンランド フランス ドイツ アイルランド イスラエル イタリア ルクセンブルグ オランダ ノルウェー ポーランド ポルトガル スペイン スウェーデン スイス 英国	チェコ共和国 エジプト ギリシャ ハンガリー ロシア 南アフリカ トルコ	ブルガリア クロアチア キプロス エストニア アイスランド ラトビア リトアニア マケドニア マルタ モロッコ ルーマニア セルビア スロバキア スロベニア ウクライナ ナイジェリア チュニジア
アジア太平洋 地域	オーストラリア 香港 日本 ニュージーランド シンガポール	中国 インド インドネシア マレーシア パキスタン フィリピン 韓国 台湾 タイ ベトナム	

(2018 年 9 月 24 日現在)

STOXX 指数ガイドブック

3.3. インデックス・レビュー（見直し）

株式市場の最新の発展を反映し、透明性と最新の指数バスケットを確保するために、すべての指数は定期的にレビュー（見直し）されています。リバランス（レビューの実施）は、通常四半期に一度、3月、6月、9月、12月の第三金曜日の取引終了後に実施され、翌営業日に適用されます。仮に、リバランスの予定日が休場だった場合は、1営業日前倒しで実施されます。適用日はリバランスの翌営業日となります。

構成銘柄の変更は、主要なブルーチップ指数と主要なベンチマーク指数についてはレビュー月の第一取引日に、平均株価指数については第五営業日に、その他のすべての指数については第二金曜日に公表されます。

3.4. バッファー

バッファーは、回転率を抑制するため、定期的なレビューのなかで使用されます。指数ターゲット範囲内に上限、下限が設定されています。ターゲット範囲（一定数の銘柄や時価総額の基準値）を達成する必要のある場合、上限と下限の間で最も条件に近い銘柄群が選択されます。

3.5. 流動性

指数見直しプロセスの期間中は、流動性スクリーニングが適用され、平均日時売買代金の最低基準が設けられています。仮に、平均日次売買代金が少なく、指数構成銘柄の数が基準に満たない場合、流動性の基準は引き下げられます。全市場の流動性や時価総額に悪影響を及ぼすようなイベントが起こった場合、流動性の基準が引き下げられるか、定期的な指数レビューを次の四半期のレビューまで延期させることができます。

3.6. 為替レート

STOXXのエンドオブデー（End-of-Day）インデックスは、中央ヨーロッパ時間（GET=Central European Time）17:00時時点のWM社の固定為替レートを使用しています。WM社の詳細に関しましては、Reuters（コード：WMRSPOT01）もしくはBloomberg（コード：WMC0）をご参照ください。

3.7. 業種分類

STOXXは、ICB（Industry Classification Benchmark=業種分類ベンチマーク）コードを採用しています。ICBは主要売上高が類似した銘柄群を同じグループに分類するという特徴があります。

STOXX 指数ガイドブック

業種分類の変更は、該当するコーポレート・アクションがあった場合、ただちに行われます。それ以外の場合は、次の構成銘柄の発表の際に公表され、四半期に一度の指数見直しの際に適用されます。

3.8. コーポレート・アクション

すべての指数構成銘柄は、コーポレート・アクションに伴って調整されます。すべてのイベントが、すべての指数で同様に処理されます。詳細な処理方法につきましては、STOXX Calculation guideをご参照ください。

3.9. 浮動株ファクター

STOXX は、フリーフロート（浮動株）ファクターを採用しています。浮動株ファクターは、市場で実際に取引可能な数まで株式数を減らす狙いがあります。全体の5%以上を長期目的で保有されている株式は、指数計算の対象から除外されます。

浮動株ファクターは、四半期に1回見直され、適用されます。

3.10. 浮動株時価総額

浮動株時価総額は、全時価総額に占める、取引可能な銘柄の割合です。浮動株時価総額 = 浮動株ファクター × 全体の時価総額で計算されます。

ウェイトングファクター × 株価が、平均株価指数の銘柄のウェイトを決定します。

3.11. ウェイト

STOXX 指数のウェイトは、ウェイトングキャップファクターを使って計算されます。これらのファクターは、レビューの際に銘柄の最大ウェイトを制限します。キャップファクターは、定期的な指数見直しで更新され、コーポレート・アクションによっては調整されません。ウェイトングキャップファクターは、単一の銘柄、地域、国、業種が一つの指数に偏ることを避け、分散化させることを目的として使われています。詳細につきましては、各指数の英文メソドロジーガイドをご参照ください。

STOXX 指数ガイドブック

4. iSTOXX FactSet Automation & Robotics (TTM) JPY Index

(iSTOXX ファクトセット オートメーション アンド ロボティクス (TTM) JPY インデックス)

4.1. 概要

同インデックスは iSTOXX FactSet Automation & Robotics Index (USD Version) を基に、TTM JPY 為替レートを使って日本円に変換されたインデックスです。

4.1.1. 銘柄ユニバース

同インデックスの基となるインデックスは「iSTOXX Factset Automation & Robotics Index (USD Version)」です。

4.1.2. 基準値と基準日

2011年6月21日を1000とします

4.1.3. インデックスタイプと通貨

JPY TTM 建てのプライス、ネットリターン、グロスリターン版

4.1.4. カリキュレーション

インデックス値は以下のように算出されます。

$$I_t = I_{t_0} \cdot \frac{U_{t-1}}{U_{t_0-1}} \cdot \frac{FX_t}{FX_{t_0}}$$

I_t 取引日tのインデックス値

FX_t 取引日tのReutersのTTMレート、“USDTTM=BTMJ” (t)と定義

U_{t-1} 基となるインデックスのインデックス値 (取引日t-1)

t_0 インデックスの基準日

I_{t_0} インデックスの基準値

U_{t_0-1} 基準日の前日の基となるインデックスのインデックス値、1000と設定

FX_{t_0} 基準日のReuters のTTMレート、80.19と設定

STOXX 指数ガイドブック

5. iSTOXX FactSet Automation & Robotics Index (USD Version)

5.1. 概要

同インデックスは対象国の、関連テーマ（オートメーション アンド ロボティクス）に対応した銘柄で構成されています。これらの企業は社会、経済、そして環境変化を起こす長期的な構造トレンドに乗り、将来的に自社の業績に大きな影響を与える可能性があります。

5.1.1. 銘柄ユニバース

- オートメーション アンド ロボティクスのセクターからの売上高が、直近の全体の売上高の50%以上を占める会社
- STOXX Global Total Market index のすべての銘柄が対象
- 先進国・新興国に定義されていること

5.1.2. ウェイティングスキーム

均等加重。仮に銘柄が重複上場していた場合、その銘柄のインデックス内でのウェイトは均等になります。ウェイトファクターは、レビュー月の第二金曜日に発行され、その前日の木曜日の価格が基準値となります。

5.1.3. 基準値と基準日

2011年6月20日を1000とします

5.1.4. インデックスタイプと通貨

ユーロ、米ドル建てのプライス、ネット、グロス

5.2. インデックス・レビュー

インデックスユニバースの銘柄は、以下のような条件で選別されます。

- 国別分類：下に示す対象国リストに分類される銘柄
- 流動性の下限：3か月の日時取引額の中央値が100万ユーロ以上
- 最低サイズ：浮動株時価総額が2億ユーロ以上
- 売上高：オートメーション アンド ロボティクス関連のセクター内からの売り上げが50%以上。（現在の構成銘柄については基準が45%に引き下げられています）

iSTOXX ファクトセット オートメーション アンド ロボティクス インデックスは、各レビュー時に、少なくとも80の構成銘柄を保有していることを目指しています。仮に、上記のスクリーニングプロセスの結果、指数の制約が強すぎる場合、売上高のフィルターを、構

STOXX 指数ガイドブック

成銘柄の数が 80 以上になるまで、徐々に 5%ずつ引き下げます。（引き下げられた基準値を満たすすべての銘柄は指数に追加されます）

オートメーション アンド ロボティクスセクターは、弊社リサーチパートナー、FactSet 社の業界分類を採用しています。詳細は以下の表をご覧ください。

- 3D モデリング・ラピッドプロトタイピング
- 食品製造機械
- ファクトリーオートメーション機器メーカー
- 産業用ロボット・ロボット組立ライン製造
- レーザー・光学機器
- マシンビジョン・品質管理
- 製造工業ソフトウェア
- マテリアルハンドリング・コンベア装置
- 工業機械パーツ及び設備
- 監視・制御センサー・計装装置
- 動力制御・精密モーター
- 複数産業特化型機械製品
- その他ファクトリーオートメーションサポート製品
- その他電気モーター・動力制御製品
- 紙・繊維用工場機械
- プラスチック・ゴム製品用工場機械
- 溶接・接合機器
- 自動車業向けソフトウェア
- ビジネスインテリジェンスソフトウェア
- コンピュータ支援設計ソフトウェア
- 各種コンテンツ管理ソフトウェア
- 各種半導体デバイス
- 法人向け企業管理ソフトウェア
- GPS 製造
- マイクロプロセッサ
- モバイル向けソフトウェア
- ネットワーク機器用半導体
- その他通信用半導体
- その他スマートフォンソフトウェア
- その他プロセッサ
- その他プログラマブルロジックデバイス・特定用途向け集積回路
- プログラマブルロジックデバイス
- スマートフォン製造
- 計測・計量・測定器製造
- 映像マルチメディア機器用半導体
- 車両用自律制御ソフトウェア
- 車両用自律制御電子機器メーカー

STOXX 指数ガイドブック

- 手術用ロボットシステム
- ドローンメーカー
- ドローン部品メーカー
- 自律制御トランジット生産
- 自律制御トラック生産
- 自律制御造船業者
- 自律制御ソフトウェア
- 家庭用ロボット

STOXX は FactSet Revere Business Industry Classification System (FactSet RBICS) サブセクター内での銘柄のポジションを FactSet Research Systems の分析を用いて決定します。

FactSet Revere は、業種、サプライチェーン、そして地政学的リスクにおける分類のエキスパートです。対象国につきましては以下の表をご覧ください。

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> • オーストラリア • オーストリア • ベルギー • カナダ • デンマーク • フィンランド • フランス • ドイツ • 香港 • アイルランド • イスラエル • イタリア • 日本 • オランダ • ニュージーランド • ノルウェー • ポルトガル • シンガポール • スペイン • スウェーデン • スイス • 英国 | <ul style="list-style-type: none"> • 米国 • ブラジル • チリ • 中国 (B, H 株、レッドチップ) • コロンビア • チェコ共和国 • エジプト • ギリシャ • ハンガリー • インド • インドネシア • 韓国 • マレーシア • メキシコ • ペルー • フィリピン • ポーランド • 南アフリカ • 台湾 • タイ • トルコ |
|--|---|

5.2.1. レビューの頻度

インデックスは毎年 6 月にレビューされます。親指数、流動性、サイズ、売上高を確認する基準日は 5 月の最終取引日です。

STOXX 指数ガイドブック

5.2.2. ウェイティングキャップファクター

$$wf_{s_i} = \frac{\frac{1/N}{n_i}}{p_{s_i}} \cdot 10,000,000,000$$

一番近い整数値に四捨五入します。

N = インデックス内の銘柄数

n_i = インデックス内の企業 i の上場銘柄数

p_{s_i} = 企業 i の銘柄 s_i におけるレビュー月の第二金曜日の前日（木曜日）の終値

wf_{s_i} = 企業 i の銘柄 s_i のウェイトファクター

5.3. メンテナンス

STOXX Global Total Market index から除外された銘柄は iSTOXX オートメーション アンド ロボティクス インデックスから除外されます。除外された銘柄は他の銘柄と置き換えられることはありません。

5.3.1. スピンオフ

スピンオフ銘柄は永久に組み入れ銘柄から除外されます。

STOXX 指数ガイドブック

連絡先

ストックス リミテッド

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-6-5

丸の内北口ビルディング 27階

電話 03-4578-6688

Email japan@stoxx.com

免責条項

STOXX、ドイツ取引所グループ及び同社のライセンサー、リサーチパートナー又はデータプロバイダーは、その指数データの適時性、順序、正確性、完全性、最新性、商品性、品質、または特定の目的への適合性について、保証も表明も行いません。及び関連する一切の責任を除外します。

STOXX、ドイツ取引所グループ及び同社のライセンサー、リサーチパートナー又はデータプロバイダーは、インデックスの公表を通じて、またはその公表に関連して、投資に関する助言を行っていません。特に、企業を指数に組み込むこと、その加重、または指数から企業を除外する際に、当該企業の実績に関する STOXX、ドイツ取引所グループ及び同社のライセンサー、リサーチパートナー又はデータプロバイダーの意見を反映させていません。STOXX®または DAX®の指数に基づく金融商品は、いかなる方法によっても STOXX、ドイツ取引所グループ及び同社のライセンサー、リサーチパートナー又はデータプロバイダーが後援、承認、販売促進することはありません。

20181106